

「夢は達成するもの」

上田さん（デフバスケット）、光星高で講演



「考え続ける賢い人になってほしい」と語る
上田頼飛さん

八戸学院光星高（中村良寛校長）は10日、聴覚障害者による「デフバスケット」

（日本代表監督）

、光星高で講演

「夢は届かないものでなく、

上田さんは「夢は憧れるものではなく、目標として達成するもの」と強調。目

ゴールでもない」と題した講演会を開いた。普通科スポーツ科学コースの1、2年生約90人が、自己表現することの大切さやコミュニケーションの重要性などを学んだ。

講演は昨年続き2回目。上田さんは、代表監督のほかに真言宗僧侶、NPO法人理事長など多くの顔を持ち、スポーツを通じた社会問題の解決などに精力的に取り組んでいる。

1年の鎌田美憂さん（16）は「目標を決めて取り組む続けることの大切さが分かった」と話していた。

（金濱千優希）